

多様な人材の雇用を創出しつつ、社員を優先した環境づくりで、社員から選ばれる会社へ

1960年6月に金属プレス加工業として創業。1970年に法人化し、現在では自動車メーカー、パーツメーカー、家電メーカー等の製造現場で使用する各種生産設備、治工具、金型等の設計製作を行っている。同社は、策定したBCPに基づき、2019年8月に本社工場を牧之原市の内陸部にある工業団地に移転・集約した。取引先の大手自動車部品メーカーへの供給責任を果たすために、大規模災害等に強い生産体制を構築するとともに、従業員の働きやすさの向上を図っている。

所在地 静岡県牧之原市白井622-17
 電話/FAX 0548-54-0126 / 0548-55-3568
 URL <http://www.masudakogyo.co.jp>
 代表者 代表取締役 増田 貴士

設立 1970年
 資本金 1,000万円
 従業員数 54人



機械加工一級技能士の国家資格取得を積極的に奨励

同社は、厚生労働大臣認定国家検定資格「機械加工一級技能士」を5名、「二級技能士」を15名擁している。当該国家検定は、外部機関によって認定されるもので、技能の程度が客観的に証明される。従業員が自分自身の力量を判定でき、やりがいにつながるとの着想から、10年以上前から技能検定の受検を推奨している。ワイヤーカット等の高い微細加工技術や、品質への徹底したこだわりを支える人材育成を行っていることから、品質、技術面での顧客評価は高い。



技能検定資格者

社員の負担軽減を優先した取組～社員から選ばれる会社へ～

同社は、健康経営優良法人の認定を受け、社員の働きやすさ向上に努めている。技能習得に時間がかかるためマンパワーに頼るところが多いが、長時間労働の解消のため、多能工を推奨し、二つの工程を任せられる人材の育成を計画し、実践している。加えて、毎年最新の工作機械を複数台導入し、加工時間短縮につなげることも労働時間の短縮につなげている。60歳以降も再雇用を続けており、継続して働ける環境とモチベーションにつなげている。



健康経営優良法人認定と社内風景

ベトナム人技術者との関係性構築と地域中小企業支援機関との連携

同社は、ベトナムからの実習生、エンジニアを採用している。在職期間が長い社員は6年目になり、代表取締役をベトナムでの結婚式に招待するほどの信頼関係を構築している。また、地元信用金庫と産業雇用安定センターが協定を結んでおり、多様な人材の紹介による雇用確保機会を構築している。加えて、地元の中小企業家同友会のYourLife事業に参加し、高校生向けの企業説明会だけではなく、オンライン会社説明会、ジョブシャドウ事業などにも参加、新規採用に力を入れている。



入社2年目の若手社員とベトナム人のエンジニア